

ベナン月報(2014年3月)

主な出来事

【内政】

●5日, 約300人のベナン学生連盟 (UNSEB) の学生が, 政府が労働組合の要求事項を受け入れ, 早期に授業が再開されることを求めて, コトヌ市のエトワールルージュからデモを行った。12日, UNSEB は, 同様のデモを行おうとしたが, 警察により制止された。

●7日, 恒久電子化選挙人名簿 (LEPI) 修正に関し, LEPI 更新指導監督評議会は, ヤイ大統領に, 12日から LEPI の掲示を開始する旨報告した。かかる掲示については, 政府の広報が不十分であるため, 一部の地域では, 住民に対して十分に周知されておらず, 結果, 掲示が4月6日まで延長されることになった。

●18日, 教育分野の公務員組合3団体は, 20日から4月21日まで, ストライキを一時中断する旨発表した。

【外政】

●27日, ヤイ大統領は, ガーナを訪問し, マハマ大統領と会談した。同会談では, 昨今減少しているガーナからベナンへの電力供給を, 再度増加する旨合意された。

●28日及び29日, ヤイ大統領は, コートジボワールで開催されたECOWAS首脳会議に出席した。

※下記内容は, La Nation 紙, Le Matinal 紙, L'Événement Précis 紙, La Nouvelle Tribune 紙及び L'Autre Quotidien 紙の記事を元に記載したものです。

【内政】

- ・ 3日, 医療関係者らは同日よりストライキを一時停止し, 政府に3ヶ月の猶予を与える旨発表した(4日, L'Autre Quotidien 紙)。
- ・ 3日, アボメイ・カラヴィ大学で授業が再開されないことに対して学生らが抗議活動を行い, 同活動を鎮静化しようとした警察と衝突した。8名の逮捕者が出たほか, 数名の負傷者が出た(6日, La Nation 紙)。
- ・ 3日から5日, ローマから法王庁諸宗教対話評議会議長であるジャン＝ルイ・トーラン (M. Jean-Louis Tauran) 枢機卿がベナンを訪問し, コトヌにて, ベナン・カトリック教会が主催する「宗教間対話」にヤイ大統領とともに出席した(4日, La Nouvelle Tribune 紙)。
- ・ 4日, ベナン司法官全国同盟 (UNAMAB: Union Nationale des Magistrats du Bénin) は, 1月より継続していたストライキを一時中止することを決定した(5日, L'Autre Quotidien 紙)。
- ・ 4日, パラクにおいて実業家を装って複数の少女を騙し, バイクやノートパソコンを騙し取っていたとして5人の男が捕まった(6日, La Nation 紙)。
- ・ 4日, セメ・ポジにおいて, 2人の両替商が, 700万FCFAを強奪された(5日, La Nouvelle Tribune 紙)。
- ・ 5日, 約300人のベナン学生連盟 (UNSEB: Union Nationale des Scolaires et Etudiants du

Bénin)の学生が、政府が労働組合の要求事項を受け入れ、早期に授業が再開されることを求めて、コトヌ市のエトワールルージュからデモを行った。12日、UNSEBは、同様のデモを行おうとしたが、警察により制止された(6日、Le Matinal 紙)。

- ・ 7日、恒久電子化選挙人名簿(LEPI:Liste électorale permanente informatisée)修正に関し、LEPI 更新指導監督評議会(COS/LEPI:Conseil d'Orientation et de Supervision)は、ヤイ大統領に、12日からLEPIの掲示を開始する旨報告した。かかる掲示については、政府の広報が不十分であるため、一部の地域では、住民に対して十分に周知されておらず、結果、掲示が4月6日まで延長されることになった(10日、Le Matinal 紙)。
- ・ 11日、仏人とベナン人とのハーフで2014年ミス・フランスに選ばれたココレル(Mme Flora Coquerel)氏がヤイ大統領を表敬訪問した(12日、L'Événement Précis 紙)。
- ・ 14日、アジャボン(M.Sébastien AJAVON)経団連会長は、労働組合連合代表らと会談し、ストライキがベナン経済を停滞させるとしてストライキの中止を要請した(15日、La Nation 紙)。
- ・ 18日、パラクにおいて、警察及び憲兵隊試験の受験希望者15人に対し、コネで合格させることができるとして、受験者から金品を詐取していた男が逮捕された(19日、La Nation 紙)。
- ・ 同日、パラクにおいて、電化製品やバイクの強盗を働いていたとして、3人の男が逮捕された(19日、La Nation 紙)。
- ・ 同日、教育分野の公務員組合3団体は、20日から4月21日まで、ストライキを一時中断する旨発表した(19日、L'Autre Quotidien 紙)。
- ・ 19日、パラクにおいて、ゼミジャン運転手が客の荷物を強奪したとして逮捕された(20日、La Nation 紙)。
- ・ 20日、ジョジョ(M.Léopold DJODJO)ベナン赤十字社前代表代理及び他2名が、13,318,925FCFA(約2万ユーロ)の入った同社金庫の盗難の容疑で逮捕された(24日、Le Matinal 紙)。
- ・ 21日、「Independent」紙が、ウンパタン(M.Marius HOUNPATIN)ベナン電気エネルギー公社(SBEE: Société Béninoise d'Énergie Électrique)総裁が、カサ(Barthérimy Dahoga Kassa)エネルギー・石油鉱山探査・水利・再生可能エネルギー相の求めに応じて、大統領の外遊費として20億 FCAF を同公社の口座から引き出したと伝えた。本件に関しては、ウンパタン総裁及びカサ大臣ともに関与を否定している。同総裁は、警察庁経済財政委員会の捜査を受けるため、一時総裁を解任された(25日、le Matinal 紙)。

【外政】

- ・ 5日、ブラジルのバーボサ(M.Joaquim BARBOSA)最高裁判所長官がベナンを訪問し、バトコ(M.Ousamadne BATOKO)最高裁判所長官やオロ(M.Théodare HOLO)憲法裁判所長官と会談した(7日、L'Événement Précis紙)。
- ・ 20日、米のイサクソン(M.Johny ISAKSON)上院議員がベナンを訪問し、カンデ・ガザル(Mme Dorothee KINDE GAZARD)保健大臣と会談し、マラリア対策や母子保健等USAIDのベ

ナンでの保健分野での活動状況を視察した(21日, La Nation紙)。

- 20日, バコ(M.Nassirou BAKO-ARIFARI)外相が, 国際フランコフォニー・デーを主催した(20日, La Nouvelle Tribune紙)。
- 27日, ヤイ大統領は, ガーナを訪問し, マハマ(M. John Dramani Mahama)大統領と会談した。同会談では, 昨今減少しているガーナからベナンへの電力供給を, 再度増加させる旨合意された(28日, La Nation紙)。
- 28日及び29日, ヤイ大統領は, コートジボワールで開催されたECOWAS首脳会議に出席した(31日, La Nation紙)。

【経済】

- 3日, ナイジェリアの実業家オクウォサ(M.Emeka OKWUOSA)氏がヤイ大統領と会談し, セメ・ポジにおける石油開発につき意見交換を行った(4日, La Nation紙)。
- 5日, 草の根・人間の安全保障無償資金協力「キンウェジ小学校整備計画」の署名式が実施された(7日, L' Evénement Précis紙)。
- 10日, 法務・法制・人権省がEUの支援を受けて2010年から実施していた司法改革が終了し, セレモニーが実施された。同司法改革では, 刑事訴訟法の改訂, 司法人材の能力強化, 各種啓発資料の発行及び法務省の情報化等が実施された(11日, La Nation紙)。
- 13日 草の根・人間の安全保障無償資金協力「ベテスタ病院胃腸科整備計画」及び「メノタン病院手術室機材整備計画」の署名式が実施された(14日, La Nation紙)。
- 13日, Maersk Lineの4500トンTUの大型船がコトヌ自治港に初めて着岸し, トラオレ(M.Kassim Traoré)コトヌ自治港総裁及びドサ(Mme Martine Francoise Adjouavi DOSSA)海洋経済・港湾施設担当大臣が同船舶を迎えた。同社はかかる船舶により, コトヌ及び中国を始めとしたアジアを結ぶ予定(14日, L' Autre Quotidien紙)。
- 18日, NGOのCARE Benin/Togoがウインヒ(Ouinhi), コヴェ(Covè)及びザニヤナド(Zagnanado)の3コミュニティに対し, 16台の妊婦用救急車を供与した(20日, La Nation紙)。
- 21日, 2010年の地震で被災し, ベナン政府の奨学金によりアボメイ・カラヴィ大学に留学していた21人の大学生が, 3年間の学業機関を修了し, ハイチに帰国した(22日, La Nation紙)。
- 21日, ベナン報道視聴覚評議会が「1ジャーナリストに1パソコン」プロジェクトの枠組みで, 200台のノートパソコンをジャーナリストに供与した(25日, La Nation紙)。

(了)